

切磋琢磨



平成28年4月25日発行

注意してください インフルエンザ流行中

インフルエンザで学校を休む生徒が急に増えています。先週の金曜日には2名しかいませんでしたが、今日（4月25日）は13名の生徒が発熱しています。そのすべてが中学2年生で、これ以上感染が広がれば学級閉鎖も検討しなければなりません。学校でも十分に気をつけていきますが、ご家庭でもうがい・手洗いなど予防に気をつけてください。念のため2年生は部活を停止し、早めに帰宅させますのでご対応よろしくお願いたします。



インフルエンザによる出席停止について
発症から5日を経過し、かつ、解熱した後から2日
学校保健安全法施行規則より

本日発症の場合、遠足当日平熱でも参加できませんのでご理解お願いいたします。

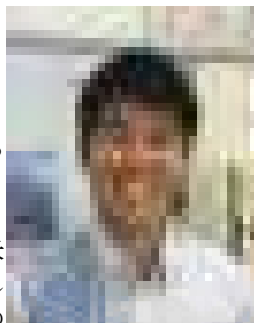
情熱・信頼 新職員の挨拶

新職員・旧職員一丸となって情熱と愛情を持って接し、生徒や保護者の信頼を得られるよう頑張ります。

比嘉政人先生

皆さんこんにちは。
南風原町立北丘小学校から来ました、比嘉政人です。

久米島に来てまだ1ヶ月も経っていませんが、久米島がとても好きになりました。そばがとても好きなので、美味しいそば屋さんがあったら教えてください。



古波蔵 淳先生

今年度、沖縄市の沖縄東中学校から赴任しま

した。指導教科は保健体育です。妻の実家が久米島ということもあり、異動先の第一希望校として久米島西中学校に来ることができました。しかも、これまた念願の担任もさせていただけるということで、本当にうれしく思っています。運動会や陸上などの行事を通して、地域の方々と交流していきたいと考えていますので、宜しくお願いします。

與那覇あこ先生

宜野湾市立嘉数中学校より赴任して参りました。

久米島西中学校の生徒の笑顔、明るさに元気もらっています。

初の久米島での勤務、生活を楽しみながら精一杯頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

本村港先生

初めまして、新職員の
本村港（モトムラミナト）と申します。年齢は22歳で大学をこの前の3月に卒業したばかりで、4月から始めての教育現場となり、新入生と同じように初めての中学校生活を送ります。元気いっぱいの1年2組の学級担任をしており、教科は一学年の英語科担任です。趣味は自転車に乗ることで、週末は久米島島内を走っています。なので、自転車に乗っている私を見かけるかもしれません！その時はどうか一声かけてください。



三木 才代先生

4月から学習支援員として久米島西中学校の配属になりました、三木 才代（みき みつよ）です。東京生まれ東京育ちですが、大学・大学院と7年間台湾に留学して、東京の広告代理店で働いておりました。2月に久米島に来た時、気候が台湾に似ていることに安心して、ご縁があつてこちらに来ることになりました。元気いっぱいの西中の皆さんとの毎日で大変充実しております。これからよろしくお願いたします。

福澤花美先生

初めまして。学習支援員として西中学校に配属になりました、福澤花美（ふくざわはなみ）で

す。北海道出身で気候や食事など全く違う環境ですが、元気いっぱいの生徒達と日々楽しく過ごしています。趣味はバイクに乗ることなので、見かけた際は気軽に声をかけてください。これからよろしく願いいたします。

1号でも少し触れましたが、私の自己紹介を掲載します。

名前：比嘉清喜（ひがせいき）

出身等：国頭村安田生まれ。小学校3年生から与那原町で生活。現在は南風原に自宅があります。

学校：国頭村安田小中学校（複式経験）→与那原小学校→与那原中学校→知念高校→琉球大学理学部化学科

勤務先：浦添市立神森中学校採用→比屋定小中学校→浦添市立浦西中学校→那覇市立鏡原中学校→浦添市立教育研究所→浦添市立浦西中学校教頭→県立総合教育センター I T 教育班→久米島西中学校

家族：妻と娘 2 人（23 歳、21 歳）の 4 人家族です。

※陸上競技が専門で、長い間専門部長をしていましたので、比屋定を出てからも何回か駅伝のため島にきています。子供たちと一緒にスポーツも頑張ろうと思い、過酷なダイエットを行ってきました。

※花や野菜作りが大好きなので環境整備や草刈りも頑張ります。（運動場と野球場の草刈りはある程度終了しました）

広がりはじめています。2015 年 4 月現在、「弁当の日」実施校は全国で 1700 校を超えるまでになりました。

私は去る 3 月に竹下和夫先生の講演を拝聴し感銘を受け、是非実施したいと考えていました。月一度程度の実施が望まれますが、すでに年間計画はできあがっていますので、本年度はその中で給食がなく弁当持参の日に行っていきます。これまでは弁当の日は保護者が作って持たせていたと思いますが、今回実施する「弁当の日」は基本的に生徒が作ります。

毎回テーマを持って取り組んでいきますが、第一回は 5 月 8 日（日）の日曜授業参観ですので、「親への感謝」がテーマとなります。初めてですので今回までは保護者の支援をよろしくお願いします。もちろん私も、男子職員も手作り弁当を持参します。ご協力よろしく願います。

「弁当の日」応援プロジェクト



<http://www.kyodo.co.jp/bentounohi>

**学級PTA
ご参加ありがとうございます。**



4 月 21 日（木）に学級 PTA が開催され、たくさん保護者が参加していました。このように多くの保護者が参加する学級 PTA は今までに経験がありません。西中保護者の子供への深い愛情と学校へのお気持ちに頭が下がる思いです。これからもどうぞよろしく願いいたします。

※（個人情報保護のため画像はぼかしを入れています）

**※日曜授業参観・PTA総会・歓迎会
が開催されます。こちらへの参加
もよろしく願います。**

5 月 8 日（日）

授業参観：8:50～16:00（各教室）

総会・歓迎会：（老人福祉センター 字太田）
時間は後ほどご案内があります

残りの先生は後日掲載します。



子どもが作る「弁当の日」とは？

2001 年、香川県の小学校で竹下和男校長（当時）が始めた「弁当の日」。子どもが自分で弁当を作って学校に持ってくるという取り組みです。何を作るかを決めることも、買い出しも、調理も、弁当箱に詰めるのも、片付けも、子どもがします。親も先生も、その出来具合を批評も評価もしないという約束です。

この取り組みを通じ、子どもたちは感謝の心を知り、自己肯定感が育まれています。失敗の中から多くを学び、生きる力を身に付けています。

大人たちは見守る大切さを知り、子どもの成長を通じて子育てが楽しいと思えるようになっていきます。家族団らんが増え、家庭に笑顔があふれるようになっていきます。

そんな好循環が「弁当の日」を通じて全国に